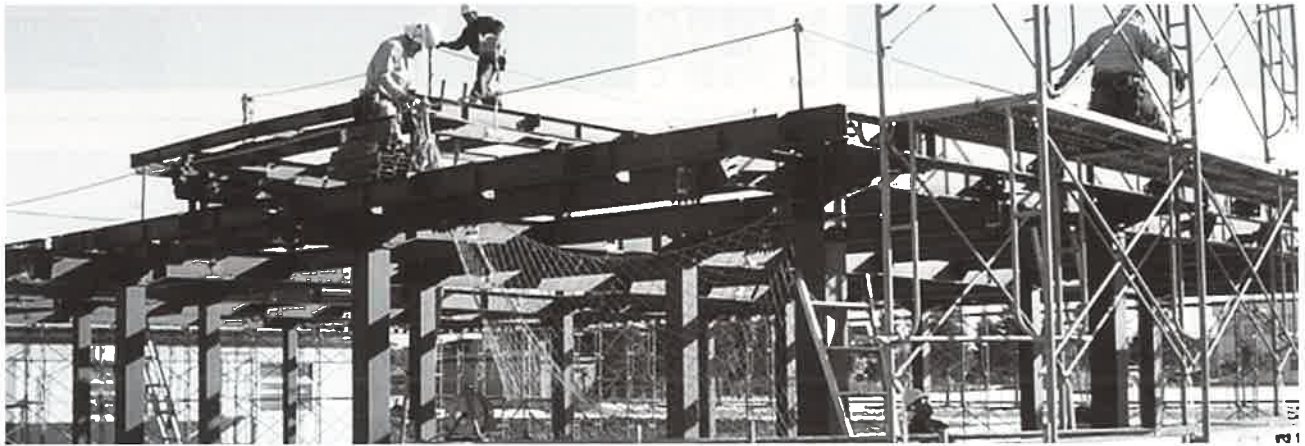


峰のひかり

発行人
 社会福祉法人 七峰会
 理事長 奥田 稔
 〒036-8356
 青森県弘前市大字下白銀町21-8
 電話 (0172)33-8861
 FAX (0172)33-8862



就労サポート弘前 (仮称) 着手

知的障害者
 通勤寮

拓心館

社会福祉法人七峰会は、昭和53年に開設した知的障害者通勤寮『拓心館』を中心に、障がいがある人達の「働きたい!」という願いに応えるために、就労訓練施設『勇心学園』を法人単独事業として始めたのを皮切りに、『津軽障害者就業・生活支援センター』の開設、ジョブコーチ支援事業の実施、デイサービスセンター『エイブル』を就労継続支援事業に移行するなど、就労支援活動を拡げてきました。

そして今年4月に就労移行支援事業を開設すべく『就労サポートひろさき(仮称)』の建設に着手しました。

就労移行支援事業とは、2年間で就職に必要な知識や技術を習得するよう訓練し、職場実習などを通して就職先を探し、その職場に定着できるよう支援するという、訓練から職場定着まで一貫した就労支援を行う事業です。

拓心館グループに『就労サポートひろさき(仮称)』が加わることで、更に強力に就労支援が展開できるようになります。また、障害者就業・生活支援センターとジョブコーチ支援事業を併せ、総合的な障害者職業リハビリテーションの拠点となることを目指します。

『就労サポートひろさき(仮称)』の概要は次の通りです。



●住所

弘前市熊嶋字亀田184の1
 拓心館の敷地内

●面積

鉄骨平屋建て約400㎡(約120坪)

●開設予定

平成19年4月20日

●定員20人

身体障害、知的障害、精神障害の手帳をお持ちの方

●支援内容

- ①基礎訓練
豆腐作り、農作業、内職作業、りんご箱作り、パソコン等
- ②職場見学・職場実習
- ③就職支援
- ④職場定着支援

利用相談、お問い合わせは左記にお願いします。

拓心館

Tel 0172-82-4520

津軽障害者就業・生活支援センター

Tel 0172-82-4524



デイサービスセンター
わかば
365日営業開始
特別養護
老人ホーム
サンアップル
ホーム

平成18年11月より、デイサービスセンターわかばは、年中無休365日営業となりました。利用されている皆様から、土曜・日曜の利用希望があり「機能訓練を継続したい」「活気ある生活がしたい」「職員との会話を楽しみたい」との意見があり、営業日の変更に至りました。現在、土曜・日曜の利用者は、順調に増えていますが、まだ、ゆとりがございませんので、ご利用希望の方は、お早めにお申し込み下さい。また、職員については、介護職員3名、看護職員3名に増員し、健康管理や機能訓練の充実を力を入れています。

は、浴室が3箇所(大浴室1、小浴室2)ありますが、平成19年1月、電動スロープが設置されました。移動の困難な方、車椅子の方



は、気持ちよく浴槽への移動が出来るようになりました。

デイサービスセンターホールでは、昨年ご寄贈いただきました図書が充実しております。『持ち寄り文庫』として大型書棚に歴史小説、推理小説、純文学、文庫本、新書が収められています。デイサービスやグループホームの皆さんが利用されていますが、その他地域の皆様にもセンターを開放し、自由に利用していただきたいと考えています。

デイサービスセンターわかばスタッフ一同は、利用者のニーズに応えながら、快適で心地よいサービスを行って参ります。

デイサービスセンターわかばのご見学希望やお問い合わせは、お気軽にご連絡ください。

サポートセンターわかば
デイサービスセンターわかば

Tel 0172-37-1165

快適な
住まいのために

社会就労
センター

旭光園

気分一新

旭光園では、現在お部屋のクロスの張替えと塗装の工事を行っています。これまでも何度となく改装工事を行ってきましたが、今回はお部屋ごとにクロスの色や色を選んでもらうことにしました。どのお部屋に入っても同じ雰囲気というのではなく、そのお部屋の個性が少しでも出ればとの思いからです。それぞれ好みの物を選んでももらいましたが、中々経験できない事にちょっとした戸惑いと楽しみがあったようです。2月中には全室仕上がり予定です。

吸う方も吸わない方も快適に

旭光園を利用されている方62名のうち23名の方が愛煙家です。仕事の合間など、時々のタバコは至福のイップクのようなものです。

しかし、タバコを吸わない方から「タバコの煙と臭いが気になる何とか出来ないか」という相談を受けるようになりました。館内を全面禁煙にすることは無理があるため第一段として、お部屋と事務

室での禁煙を提案したところ「時代の流れだから」「火事も心配だし」とみなさんの同意がありました。約一年を経過した現在、お部屋・事務室から灰皿が消え、タバコの臭いも消えました。また第二段として、昨年の秋には喫煙場所を食堂の一角に移し、分煙を始めました。

まだ不完全ですが、お互いの健康のために気持ちの良い快適な環境で生活できるようなこれからも考えて行きたいと思えます。





ものを大切に
する心
知的障害者
更生施設
拓光館

拓光園はたくさんのボランティアの方々を支えられています。今回は岩木地区民生委員協議会婦人部をご紹介します。

日々の生活の中でつい破けてしまった衣類、ボタンやチャックが取れてしまったもの、新しく買ったものでもいざ身に付けようとしたらちよつと丈が長すぎた、そんな衣類の補修の為に力を発揮してください。それが、岩木地区民生委員協議会婦人部の方々です。



婦人部は須藤タキさんを代表者とし現在約10名ほどのメンバーで構成されています。施設開設当初から以来30年余にわたって拓光園はお世話になっており、夏祭りの出店にご協力いただいたこともありました。衣類の補修に関しては月1回は園を訪れて下さっています。

須藤さんにお話をうかがってみました。

「私たちの活動はささやかなものですが、利用者の方々の交流を通して、街の何処かであった時にひと声掛けてくれるだけでも大きな励みになります。これからも利用者の皆さんの為に一所懸命取り組んでいきたいと思えます。」

使い捨てを是とし大量消費するバブルの時代は終焉を遂げ、ものを大切にすることを婦人部の方々は私たちに教えてくださっています。これからもよろしくお願い申し上げます。



短期入所
(シヨートステイ)
身体障害者
療護施設
山郷館

「短期入所(シヨートステイ)サービス」は、ご家族や介護者の休養、外出外泊、急な用事などの理由により、短期間(1日)概ね1ヶ月程度まで)一時的に施設を利用するという制度です。

この短期入所サービスは、「山郷館」及び「山郷館くろいし」の両施設で実施しており、これまで以上に利用しやすくなりました。以前は、山郷館(定員2名)のみの受け入れていたが、山郷館くろいしと2つの施設で受け入れができるようになり、さらに受け入れ定員も増えました。また、どちらの施設も個室対応可能です。

- 山郷館
 - ・利用定員4名(個室対応可能)
 - 山郷館くろいし
 - ・利用定員4名(専用個室)
- 右記の定員のほか、空きベット利用も可能です。
- ※短期入所相談や申し込み、費用等についてはお問い合わせは左記にていつでもお引き受けいたします。

山郷館
Tel 0172-97-2211
山郷館くろいし
Tel 0172-53-3070

このほか最寄のデイサービスセンター等山郷館の他事業所でも受け付け可能です。施設の見学も随時受け付けておりますのでお気軽にご連絡ください。

拓心館グループ

エイブル
パン工場完成間近

エイブルは新体系移行後、パン作りを作業種に加えることを計画してきました。エイブルを利用している方々も、パン作りが出来る日を待ち望んでいました。その待望のパン工場の建設が、年明けから始まり、工事がとても順調に進んでいます。

新しいパン工場が出来るのを前にして、スタッフはパン作りの研修を受け、利用者の皆さんに美味しいパンを作ってもらおうと張り切っています。

4月には、出来たてホヤホヤの作業場から、利用者の方々が腕によりをかけて作った、美味しいパンを皆様に食べてもらえると楽しみです。





いわせて ネット

私は、23歳の時事故で脊髄を痛め、下半身不随となり車椅子の生活となりました。配管工として働いていただけに、障害を理解できず、酒で気をまぎらす毎日だったのです。入退院の繰り返し、家族の介護で自分勝手な生活ぶりでした。そんなある日、福祉用具店の方にごこのまま家に閉じ込められてはダメだ。健康のためにも車椅子バスケットボールをやってみてはどうだ！同じ境遇の人が頑張っているよ。」と誘われまして。しかし車椅子バスケットボールとは一体どういうものなのか？自力で車椅子へ移動することも容易でない者が、スポーツなど出来るのか？更にその仲間達と上手く付き合えるのかという不安がありました。何回も練習の見学に行くと少しずつ雰囲気慣れることから始め、土・日曜日八戸や青森へ仲間や兄の送迎で練習に参加しました。約20人あまりの仲間のきびきびとした動きに圧倒されながら、車椅子ごと転倒したり他の人の指が目に入り手術をしたりと様々な事が思い出されまます。その当時、選手として頑張っていた今は亡き斉藤さんやたくさんの先輩方からの御指導を受け、私も背番号【11】をいただき選手として出場するまでになりました。



当時は、試合会場移動に2日もかかり仲間の車に便乗し途中トイレがなく車の中で用を足す等試合の前には疲れてしまったこともありました。今は高速道路を利用することでトイレ、食事の心配がなくなりました。いろいろな苦労もありましたが、それ以上に仲間と一緒に励むバスケットボールと人との出会いは、私にとっことは、まぎれもない事実です。

現在、青森車椅子バスケットボールの会員は9人しかいません。バスケットボールをやってみたくと思う方を募集しています。と同時に、マネージャー・スポンサーも募集しています。マネージャーがいることでもつとやる気が沸いてくると思います。青森ねむのき会館で、土・日曜日練習に汗を流しています。是非一度練習状況を見ていただきたいと思っています。

拓心館グループ

自閉症児就労訓練

18年度夏期から始まった自閉症児就労訓練が、第2回目として平成19年1月9日から12日までの4日間で行われました。今回の対象児童は、養護学校高等部2年生3人、1年生2人、中学部3年生1人の6人、延べ20人、支援スタッフは、自閉症の支援研修を終了した職員1名と学生ボランティア5人、延べ24人でした。

訓練内容は、通所訓練と作業訓練です。通所訓練は、バスの利用ができることを目標に、スタッフが1対1でバスの乗り降りから訓練しました。作業訓練は、新年号の『峰のひかり』折り込み作業を行いました。個別の作業能力に合わせたカリキュラムを作成し、それを基にしたスタップの研修を実施しての取り組みでした。その結果、①作業の取り組み姿勢に進歩が見られた。②集中する時間が長くなった。③作業終了の報告ができた。という成果が現れました。

この訓練は、自閉症児が卒業し、就労するときに必要な力を養うことを目的にしています。拓心館グループは、今後も訓練を積み重ねていくことにしています。

総合支援	障害者支援		特別養護老人ホーム	居宅介護支援事業
	(主に知的)	(主に身体)		
青森県指定 津軽障害者就業・生活支援センター TEL 82-4520	拓心館 グループホーム ケアホーム 12ヶ所 生活自立訓練事業 生活介護・就労継続支援B型事業 エアール 拓心館短期入所支援センター 拓心館障害児デイサービスセンター 日中一時支援事業所 共同生活介護事業所 TEL 96-2331	旭山郷 旭山郷短期入所事業 身体障害者福祉ホーム さわら 旭山郷身体障害者短期入所事業 旭山郷相互利用事業 旭山郷生活介護センター 旭山郷訪問介護センター 旭山郷訪問介護センター 旭山郷訪問介護センター 旭山郷訪問介護センター 旭山郷訪問介護センター TEL 57-5155	弘前市委託事業 サポートセンターわかば 弘前市大字若葉2丁目15 TEL 37-1165 認知症グループホームわかば デイサービスセンターわかば サンアップル在宅介護支援センター TEL 97-2131	山郷館 山郷館居宅介護支援センター TEL 97-2941 サンアップル サンアップル居宅介護支援センター TEL 97-2131 サンアップルホーム サンアップルホーム サンアップル短期入所生活介護センター サンアップルホームデイサービスセンター サンアップルヘルパーセンター 認知症グループホームアップル 認知症グループホームアップル 認知症グループホームアップル 認知症グループホームアップル 認知症グループホームアップル TEL 97-2778 TEL 97-2013 TEL 97-2013